

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	近畿財務局長
【提出日】	2019年8月9日
【四半期会計期間】	第74期第1四半期（自 2019年4月1日 至 2019年6月30日）
【会社名】	イサム塗料株式会社
【英訳名】	Isamu Paint Co., Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 北村 倍章
【本店の所在の場所】	大阪市福島区鷺洲2丁目15番24号
【電話番号】	(06) 6458 - 0036
【事務連絡者氏名】	総務部長 糸洲 治夫
【最寄りの連絡場所】	大阪市福島区鷺洲2丁目15番24号
【電話番号】	(06) 6453 - 4511
【事務連絡者氏名】	総務部長 糸洲 治夫
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

回次	第73期 第1四半期連結 累計期間	第74期 第1四半期連結 累計期間	第73期
会計期間	自 2018年 4月 1日 至 2018年 6月30日	自 2019年 4月 1日 至 2019年 6月30日	自 2018年 4月 1日 至 2019年 3月31日
売上高 (千円)	1,919,128	1,785,659	7,945,368
経常利益 (千円)	221,160	191,671	831,775
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益 (千円)	152,663	152,198	555,213
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	166,644	125,283	545,673
純資産額 (千円)	14,604,988	15,010,866	14,935,695
総資産額 (千円)	18,055,477	18,180,953	18,308,335
1株当たり四半期(当期)純利益 (円)	80.06	79.83	291.18
潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益 (円)	-	-	-
自己資本比率 (%)	78.9	80.5	79.6

- (注) 1 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
- 2 売上高には、消費税等は含んでおりません。
- 3 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2【事業の内容】

当第1四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)が営む事業の内容について、重要な変更はありません。また、主要な関係会社における異動もありません。

第2【事業の状況】

1【事業等のリスク】

当第1四半期連結累計期間において、当四半期報告書に記載した事業の状況、経理の状況等に関する事項のうち、投資者の判断に重要な影響を及ぼす可能性のある事項の発生又は、前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」について重要な変更はありません。

2【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

(1) 財政状態及び経営成績の状況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善等を背景に、景気は緩やかな回復基調で推移しました。一方で米国政権の政策動向や通商問題、欧州における政治不安の再燃や原油価格の動向など、当社グループを取り巻く環境は予断を許さない状況が続いております。

このような状況のなか、当社グループは、自動車補修用市場でのシェア拡大を図るため、顧客ニーズに沿った環境対応型塗料や高機能性塗料で販路拡大に注力するとともに、大型車両分野や工業用分野などの新規市場開拓や建築用塗料の受注増加に向けた積極的な営業活動を展開いたしました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の財政状態及び経営成績は以下のとおりとなりました。

財政状態

当第1四半期連結会計期間末の財政状態は、前連結会計年度末と比較して、資産は1億27百万円減少、負債は2億3百万円減少、純資産は75百万円増加しました。

資産の増加の主なものは、現金及び預金3億46百万円、減少の主なものは有価証券3億円、受取手形及び売掛金1億43百万円であります。

負債の減少の主なものは、未払法人税等1億16百万円であります。

また、純資産の増加の主なものは、利益剰余金1億5百万円となっております。

経営成績

当第1四半期連結累計期間の売上高は、17億86百万円（前年同四半期比7.0%減少）となりました。また、利益面におきましては、営業利益は1億54百万円（前年同四半期比17.4%減少）、経常利益は1億92百万円（前年同四半期比13.3%減少）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億52百万円（前年同四半期比0.3%減少）となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

塗料事業は、売上高17億60百万円（前年同四半期比7.0%減少）、営業利益は1億40百万円（前年同四半期比18.7%減少）であります。

その他は、売上高25百万円（前年同四半期比0.9%減少）、営業利益は14百万円（前年同四半期比0.8%減少）であります。

(2) 経営方針・経営戦略等

当第1四半期連結累計期間において、当社グループが定めている経営方針・経営戦略等について重要な変更はありません。

(3) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第1四半期連結累計期間において、当社グループが対処すべき課題について重要な変更はありません。

(4) 研究開発活動

当第1四半期連結累計期間におけるグループ全体の研究開発活動の金額は、28百万円であります。

なお、当第1四半期連結累計期間において、当社グループの研究活動の状況に重要な変更はありません。

3【経営上の重要な契約等】

当第1四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

第3【提出会社の状況】

1【株式等の状況】

(1)【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	9,600,000
計	9,600,000

【発行済株式】

種類	第1四半期会計期間末 現在発行数(株) (2019年6月30日)	提出日現在発行数 (株) (2019年8月9日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	2,400,000	2,400,000	東京証券取引所 (市場第二部)	単元株式数 100株
計	2,400,000	2,400,000	-	-

(2)【新株予約権等の状況】

【ストックオプション制度の内容】

該当事項はありません。

【その他の新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4)【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式総 数増減数(株)	発行済株式総 数残高(株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金増 減額(千円)	資本準備金残 高(千円)
2019年4月1日～ 2019年6月30日		2,400,000		1,290,400		1,209,925

(5)【大株主の状況】

当四半期会計期間は第1四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(6) 【議決権の状況】

当第1四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日(2019年3月31日)に基づく株主名簿による記載をしております。

【発行済株式】

2019年3月31日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式	-	-	-
議決権制限株式(自己株式等)	-	-	-
議決権制限株式(その他)	-	-	-
完全議決権株式(自己株式等)	普通株式 493,300	-	-
完全議決権株式(その他)	普通株式 1,893,400	18,934	-
単元未満株式	普通株式 13,300	-	-
発行済株式総数	2,400,000	-	-
総株主の議決権	-	18,934	-

(注)「単元未満株式」欄の普通株式には、当社所有の自己株式が71株含まれております。

【自己株式等】

2019年3月31日現在

所有者の氏名又は名称	所有者の住所	自己名義所有株式数(株)	他人名義所有株式数(株)	所有株式数の合計(株)	発行済株式総数に対する所有株式数の割合(%)
イサム塗料株式会社	大阪市福島区鷺洲2丁目15番24号	493,300	-	493,300	20.55
計	-	493,300	-	493,300	20.55

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

第4【経理の状況】

1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第1四半期連結会計期間（2019年4月1日から2019年6月30日まで）及び第1四半期連結累計期間（2019年4月1日から2019年6月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について、清稜監査法人による四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】

(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,820,251	5,166,386
受取手形及び売掛金	2,447,726	2,304,969
有価証券	900,022	600,000
商品及び製品	915,250	905,230
仕掛品	124,250	167,315
原材料及び貯蔵品	186,622	227,211
その他	40,283	71,201
貸倒引当金	12,200	9,506
流動資産合計	9,422,204	9,432,806
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,755,970	2,756,674
減価償却累計額	1,681,981	1,697,468
建物及び構築物(純額)	1,073,989	1,059,206
機械及び装置	567,149	568,319
減価償却累計額	420,161	429,584
機械及び装置(純額)	146,988	138,735
工具、器具及び備品	426,997	425,952
減価償却累計額	403,396	404,976
工具、器具及び備品(純額)	23,601	20,976
土地	1,344,467	1,344,467
リース資産	59,569	59,569
減価償却累計額	38,649	41,092
リース資産(純額)	20,920	18,477
有形固定資産合計	2,609,965	2,581,861
無形固定資産		
ソフトウェア	15,075	13,830
施設利用権	1,017	823
電話加入権	6,555	6,555
リース資産	823	333
無形固定資産合計	23,470	21,541
投資その他の資産		
投資有価証券	4,256,346	4,207,396
長期預金	1,200,000	1,200,000
保険積立金	601,177	550,617
繰延税金資産	179,482	171,358
その他	23,948	19,999
貸倒引当金	8,257	4,625
投資その他の資産合計	6,252,696	6,144,745
固定資産合計	8,886,131	8,748,147
資産合計	18,308,335	18,180,953

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	435,687	362,382
電子記録債務	1,298,212	1,233,879
リース債務	11,318	9,818
未払金	207,722	452,291
未払法人税等	130,596	14,756
未払消費税等	25,511	43,894
前受金	4,103	6,080
預り金	73,646	84,546
賞与引当金	116,007	35,092
その他	44,726	31,595
流動負債合計	2,347,528	2,274,333
固定負債		
長期預り保証金	262,141	264,509
リース債務	12,405	10,746
繰延税金負債	32,591	30,549
役員退職慰労引当金	163,257	65,074
修繕引当金	82,500	84,375
退職給付に係る負債	472,218	440,501
固定負債合計	1,025,112	895,754
負債合計	3,372,640	3,170,087
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,290,400	1,290,400
資本剰余金	1,210,130	1,210,130
利益剰余金	12,777,653	12,882,185
自己株式	981,269	981,269
株主資本合計	14,296,914	14,401,446
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	269,595	237,397
その他の包括利益累計額合計	269,595	237,397
非支配株主持分	369,186	372,023
純資産合計	14,935,695	15,010,866
負債純資産合計	18,308,335	18,180,953

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	1,919,128	1,785,659
売上原価	1,285,529	1,198,308
売上総利益	633,599	587,351
販売費及び一般管理費	447,462	433,614
営業利益	186,137	153,737
営業外収益		
受取利息	84	99
有価証券利息	4,188	2,828
受取配当金	7,568	9,307
受取賃貸料	13,448	13,473
塗装情報サービス会費	7,908	7,399
負ののれん償却額	2,893	-
貸倒引当金戻入額	1,270	2,984
その他	3,134	3,250
営業外収益合計	40,493	39,340
営業外費用		
支払利息	55	51
支払補償費	1,537	329
たな卸資産廃棄損	2,693	25
生命保険満期差損	383	910
為替差損	83	-
その他	719	91
営業外費用合計	5,470	1,406
経常利益	221,160	191,671
税金等調整前四半期純利益	221,160	191,671
法人税、住民税及び事業税	25,410	13,268
法人税等調整額	38,020	20,922
法人税等合計	63,430	34,190
四半期純利益	157,730	157,481
非支配株主に帰属する四半期純利益	5,067	5,283
親会社株主に帰属する四半期純利益	152,663	152,198

【四半期連結包括利益計算書】
 【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	157,730	157,481
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	8,914	32,198
その他の包括利益合計	8,914	32,198
四半期包括利益	166,644	125,283
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	161,577	119,999
非支配株主に係る四半期包括利益	5,067	5,284

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

四半期連結会計期間末日満期手形および電子記録債務

四半期連結会計期間末日満期手形および電子記録債務の会計処理については、手形交換日又は決済日をもって決済処理をしております。なお、当四半期連結会計期間末日が金融機関の休日であったため、次の四半期連結会計期間末日満期手形および電子記録債務が四半期連結会計期間末日残高に含まれております。

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
受取手形	164,161千円	136,077千円
支払手形	1,377千円	585千円
電子記録債務	94,056千円	94,257千円

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費も含む。)及び負ののれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
減価償却費	34,926千円	32,575千円
負ののれん償却額	2,893千円	-千円

(株主資本等関係)

前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2018年6月28日 定時株主総会	普通株式	47,672	25	2018年3月31日	2018年6月29日	利益剰余金

当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2019年6月27日 定時株主総会	普通株式	47,666	25	2019年3月31日	2019年6月28日	利益剰余金

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント	その他	合 計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	塗料事業				
売上高					
外部顧客への売上高	1,893,390	25,738	1,919,128	-	1,919,128
セグメント間の内部売上高又は振替高	62	-	62	62	-
計	1,893,452	25,738	1,919,190	62	1,919,128
セグメント利益	172,397	13,740	186,137	-	186,137

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント	その他	合 計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	塗料事業				
売上高					
外部顧客への売上高	1,760,164	25,495	1,785,659	-	1,785,659
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-
計	1,760,164	25,495	1,785,659	-	1,785,659
セグメント利益	140,103	13,634	153,737	-	153,737

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
1株当たり四半期純利益	80.06 円	79.83 円
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益(千円)	152,663	152,198
普通株主に帰属しない金額(千円)		
普通株式に係る親会社株主に帰属する四半期純利益(千円)	152,663	152,198
普通株式の期中平均株式数(株)	1,906,830	1,906,629

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

該当事項はありません。

第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

2019年8月1日

イサム塗料株式会社

取締役会 御中

清稜監査法人

代表社員 公認会計士 船越 啓仁 印
業務執行社員

業務執行社員 公認会計士 森本 了太 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられているイサム塗料株式会社の2019年4月1日から2020年3月31日までの連結会計年度の第1四半期連結会計期間（2019年4月1日から2019年6月30日まで）及び第1四半期連結累計期間（2019年4月1日から2019年6月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、イサム塗料株式会社及び連結子会社の2019年6月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する第1四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

-
- (注) 1. 上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しています。
2. XBR Lデータは四半期レビューの対象には含まれていません。